

2009年 年賀状に関する調査

- 2009年の年賀状、86%が「送る予定」
- 年賀状の送付予定数は、平均 59.5 通。10代は「携帯メール」が最多
- メールで年賀状を送る理由は、「簡単に送れるから」が81%でトップ
次いで「年明けの瞬間に送れる」が52%、「作成が簡単だから」が41%
- 「メールよりも、はがきの年賀状をもらうほうが嬉しい」8割超
一方で「年賀状の準備は面倒だ」も8割超

2008年 12月 3日
株式会社マクロミル
(証券コード：東証一部 3730)

株式会社マクロミル（本社：東京都港区、社長：辻本秀幸）は、全国の15才以上の男女を対象に、「年賀状に関する調査」を実施いたしました。調査手法はインターネットリサーチ。調査期間2008年11月25日（火）～11月26日（水）。有効回答数は624名から得られました。

【調査結果概要】

【1】2009年の年賀状、86%が「送る予定」

全国15才以上の男女を対象に、2009年のお正月、年賀状を送る予定があるかを尋ねたところ、86%の人が「予定がある」と回答しています。また、年賀状を送る予定の人に、どのような形態で送るか尋ねたところ、「年賀はがき」が94%で最も多く、次いで「携帯メール」が39%、「パソコンメール」が22%となりました。女性では、約半数の48%が「携帯メール」で年賀状を送ると回答しています。

【2】年賀状の送付予定数は、平均 59.5 通。10代は「携帯メールが」最多

年賀状を何通送る予定か尋ねたところ、「年賀はがき」「携帯メール」「パソコンメール」を合わせた全体では、平均 59.5 通となりました。

年代別にみると、若年層ほど「年賀はがき」が少なく、逆に「携帯メール」が多くなっています。15～19才では「携帯メール」で年賀状を送る数が、平均 18.2 通と最も多くなっています。

【3】メールで年賀状を送る理由は、「簡単に送れるから」が81%でトップ 次いで「年明けの瞬間に送れる」が52%、「作成が簡単だから」が41%

年賀状をパソコンメール・携帯メールで送ると回答した人に、その理由を尋ねたところ、「簡単に送れるから」が81%で最も多く、次いで「年明けの瞬間に送れる」が52%、「作成が簡単だから」が41%、「相手の住所を知らないから」が35%となっています。

【4】「メールよりも、はがきの年賀状をもらうほうが嬉しい」8割超 一方で「年賀状の準備は面倒だ」も8割超

年賀状に対する意識を項目別に尋ねました。「知人・友人からの年賀はがきは嬉しい」は95%が「そう思う（そう思う+ややそう思う）」と回答しています。また「メールよりも、はがきの年賀状をもらうほうが嬉しい」は83%、「年賀状のやりとりは、大切な習慣の一つ」は78%が「そう思う」と答えている一方で、「年賀状の準備は面倒だ」に対しても82%が「そう思う」と回答しています。

多くの人は年賀状、特に「年賀はがき」はもらって嬉しいものであり、大切な習慣であると考えていると同時に面倒であるとも感じているようです。

「2009年 年賀状に関する調査」

【調査結果詳細】

■ 調査概要

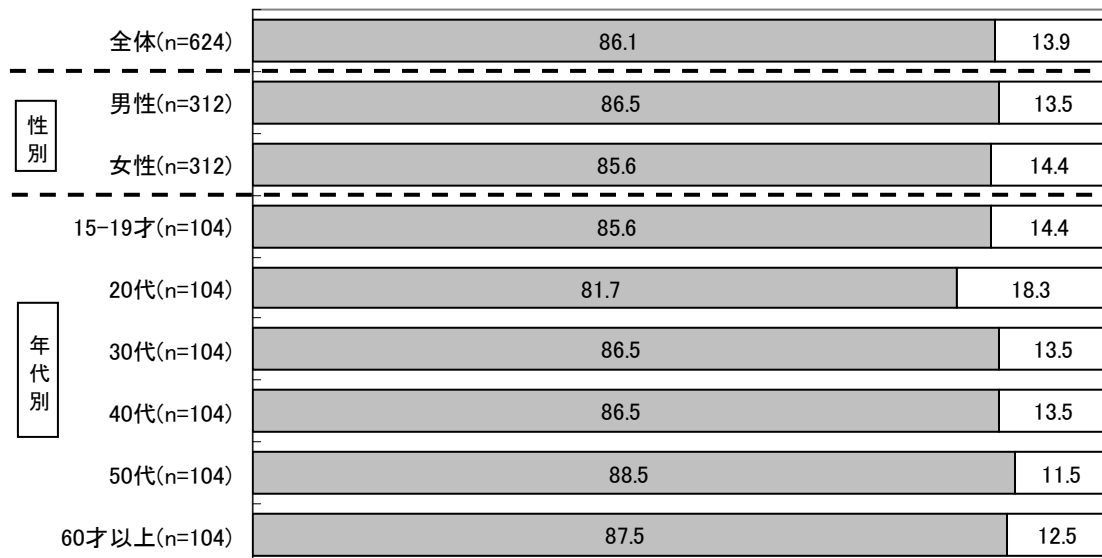
調査方法:	インターネットリサーチ								
調査地域:	全国								
調査対象:	15才以上の男女 (マクロミルモニタ会員)								
有効回答数:		15-19才	20代	30代	40代	50代	60才以上	小計	合計
	男性	52s	52s	52s	52s	52s	52s	312s	624s
	女性	52s	52s	52s	52s	52s	52s	312s	
調査日時:	2008年11月25日(火)～11月26日(水)								
調査機関:	株式会社マクロミル								

■ 2009年の年賀状、86%が「送る予定」

全国15才以上の男女を対象に、2009年のお正月、年賀状を送る予定があるかを尋ねたところ、86%の人が「予定がある」と回答しています。(図1)

【図1】今年、年賀状を送る予定があるか

Q.あなたは、今年、年賀状を送る予定がありますか。
※本調査内の「年賀状」は、郵送・パソコン・携帯メール・FAXなど經由するメディアに関係なく、すべての年始の挨拶の手紙・メールとしてお考えください。



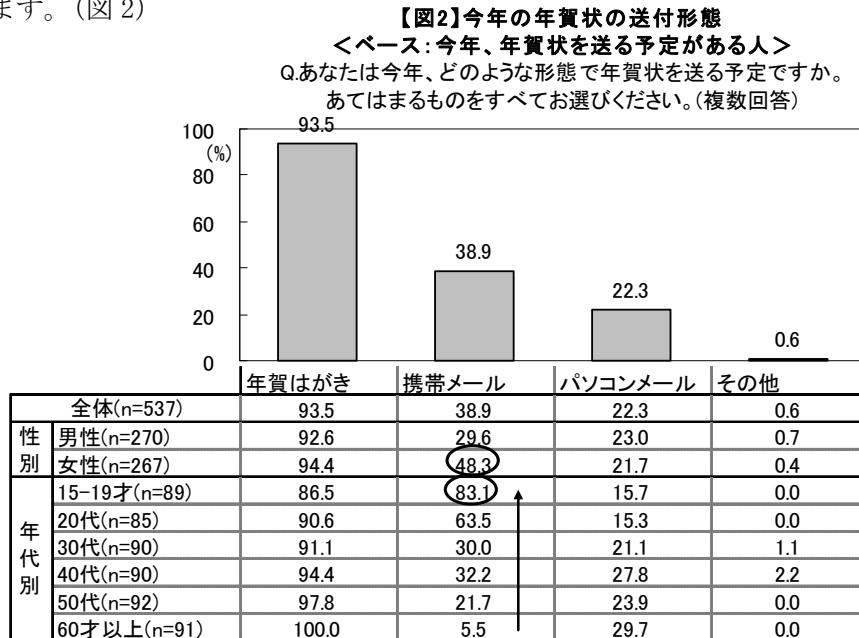
予定がある 予定はない

■ 年賀状の送り方は、「年賀はがき」が94%で最多。
次いで「携帯メール」が39%、「パソコンメール」が22%

年賀状を送る予定の人に、どのような形態で送るか尋ねたところ、「年賀はがき」が94%で最も多く、次いで「携帯メール」が39%、「パソコンメール」が22%となりました。

男女別にみると、女性では約半数の48%が「携帯メール」で年賀状を送ると回答しています。

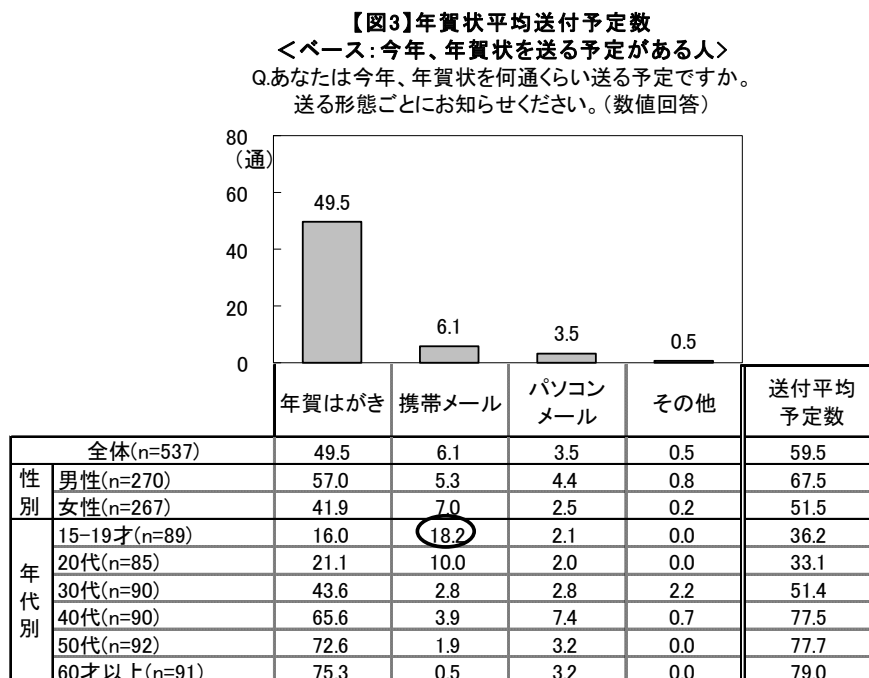
年代別では、若年層ほど「携帯メール」で年賀状を送る割合が高くなっており、特に15～19才では83%に達しています。(図2)



■ 年賀状の送付予定数は、平均 59.5 通。10代は「携帯メール」が最多

年賀状を何通送る予定か尋ねたところ、「年賀はがき」「携帯メール」「パソコンメール」を合わせた全体では、平均 59.5 通となりました。

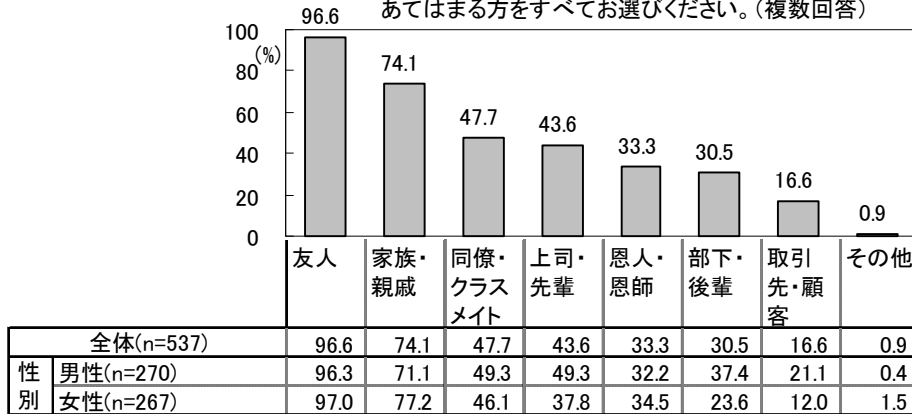
男女別にみると、男性は「年賀はがき」が平均 57.0 通と女性よりも約 15 通多くなっています。年代別にみると、若年層ほど「年賀はがき」が少なく、逆に「携帯メール」が多くなっています。15～19 才では「携帯メール」で年賀状を送る数が平均 18.2 通と最も多くなっています。(図3)



■ 年賀状の送り先、最も多いのは「友人(97%)」、
次いで「家族・親戚」が74%、「同僚・クラスメイト」が48%

年賀状を誰に送る予定か尋ねたところ、「友人」が97%で最も多くなりました。次いで「家族・親戚」が74%、「同僚・クラスメイト」が48%、「上司・先輩」が44%となっています。(図4)

【図4】今年、年賀状を送る予定の相手
＜ベース：今年、年賀状を送る予定がある人＞
Q.あなたは、今年は誰に年賀状を送る予定ですか。
あてはまる方をすべてお選びください。(複数回答)



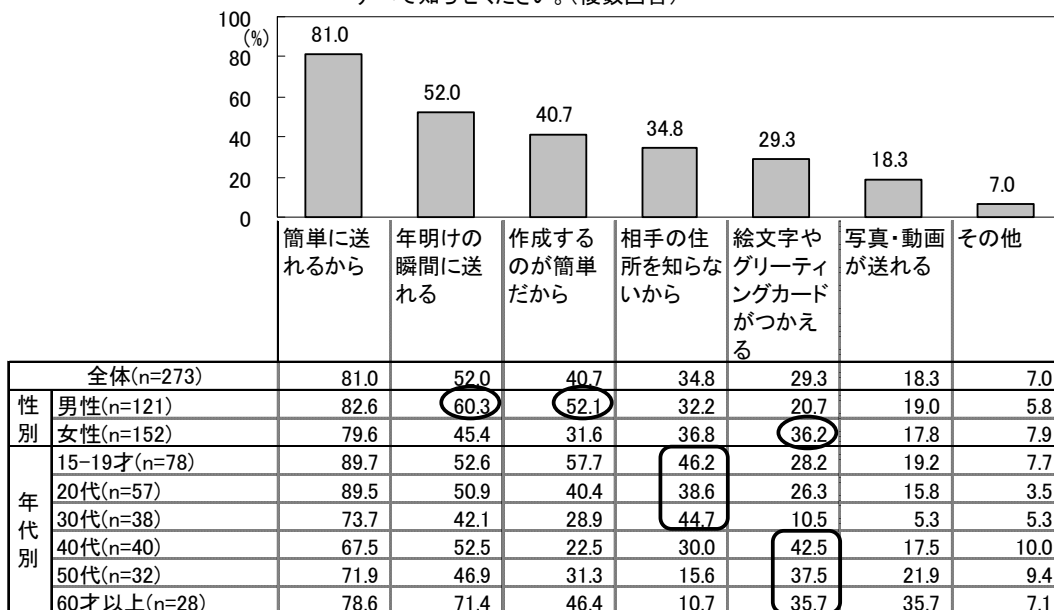
■ メールで年賀状を送る理由は、「簡単に送れるから」が81%でトップ
次いで「年明けの瞬間に送れる」が52%、「作成が簡単だから」が41%

年賀状をパソコンメール・携帯メールで送ると回答した人に、その理由を尋ねたところ、「簡単に送れるから」が81%で最も多く、次いで「年明けの瞬間に送れる」が52%、「作成が簡単だから」が41%、「相手の住所を知らないから」が35%となっています。

男女別にみると、男性は女性に比べ「年明けの瞬間に送れる」「作成が簡単だから」といった回答が多く、女性は男性に比べ「絵文字やグリーティングカードがつかえるから」が多くなっています。

年代別にみると、30代以下では「相手の住所を知らないから」、40代以上では「絵文字やグリーティングカードがつかえるから」が他年代に比べ高い割合になっています。(図5)

【図5】今年、年賀状をパソコンメール・携帯メールで送る理由
＜ベース：今年、年賀状をパソコンメールもしくは携帯メールで送る予定がある人＞
Q.あなたが、パソコンや携帯のメールで年賀状を送る理由をすべて知らせてください。(複数回答)



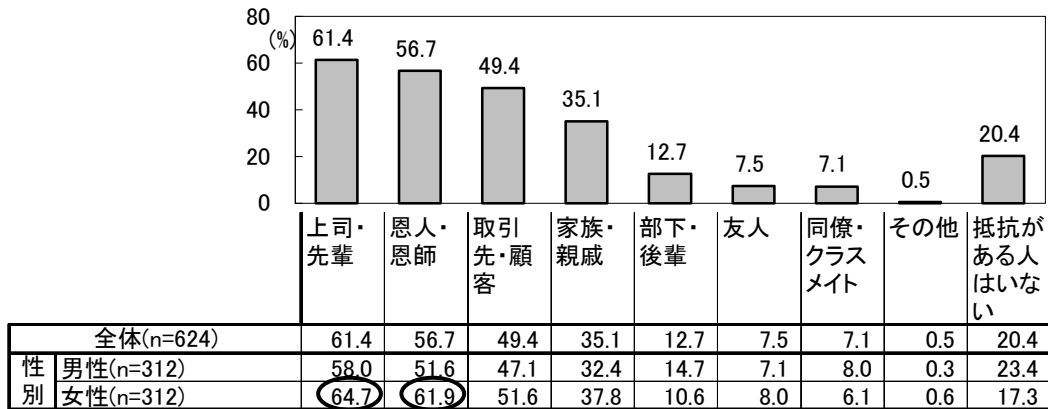
※n=30以下は、参考値としてご覧ください。

■ メールでの年賀状、「上司・先輩」には6割が送ることに抵抗あり

パソコン・携帯のメールで年賀状を送ることに、抵抗がある相手について尋ねたところ、「上司・先輩」が61%で最も多く、次いで「恩人・恩師」が57%、「取引先・顧客」が49%となりました。男女別にみると、女性は「上司・先輩」が65%、「恩人・恩師」が62%と、どちらも男性に比べ抵抗を感じる割合が高くなっています。(図6)

【図6】パソコンや携帯のメールで年賀状を送付することに抵抗がある送り先

Q.パソコンや携帯のメールで年賀状を送付することに、抵抗を感じる送り先はありますか。あてはまるものをすべてお知らせください。
※送ったことのない方も想定でお答えください。(複数回答)



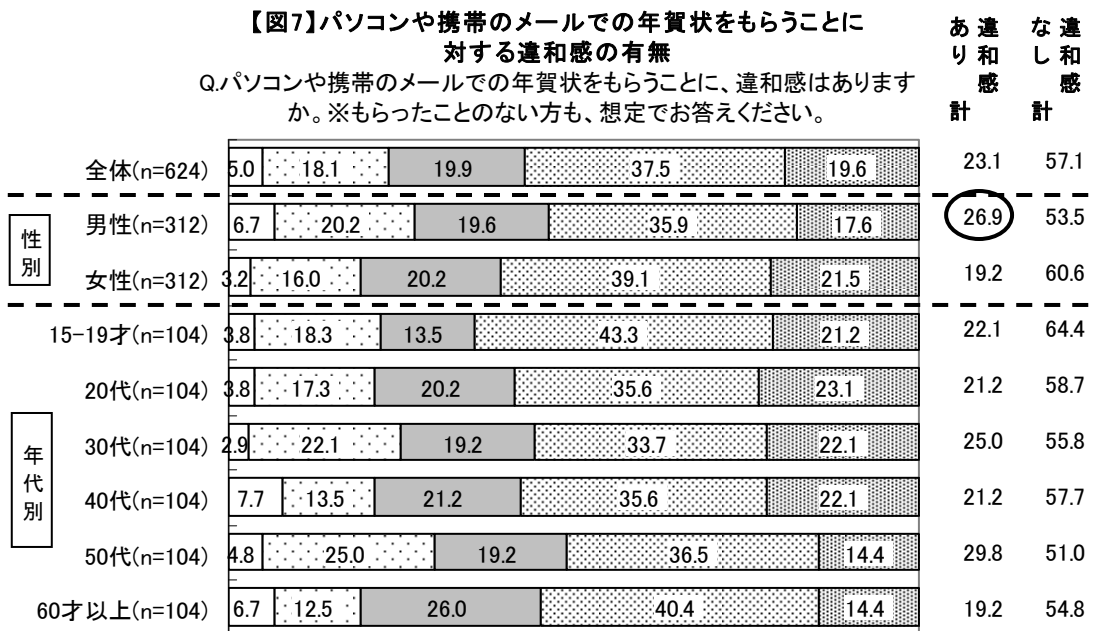
■ メールでの年賀状、もらうことに「違和感はない(57%)」

パソコン・携帯のメールで年賀状をもらうことに、違和感があるか尋ねたところ、「違和感がある(とても+やや)」と回答した人は23%でした。一方で、「違和感はない(あまり+まったく)」と回答した人は57%となっています。

男女別にみると、男性で「違和感がある」と回答した人は27%と、女性の19%に比べやや高い割合になっています。(図7)

【図7】パソコンや携帯のメールでの年賀状をもらうことに対する違和感の有無

Q.パソコンや携帯のメールでの年賀状をもらうことに、違和感がありますか。※もらったことのない方も、想定でお答えください。



□ とても違和感がある □ やや違和感がある □ どちらともいえない
 □ あまり違和感はない □ まったく違和感はない

■ 携帯メールでの年賀状、昨年に比べ「増やす」人は19%、「減らす」人は9%

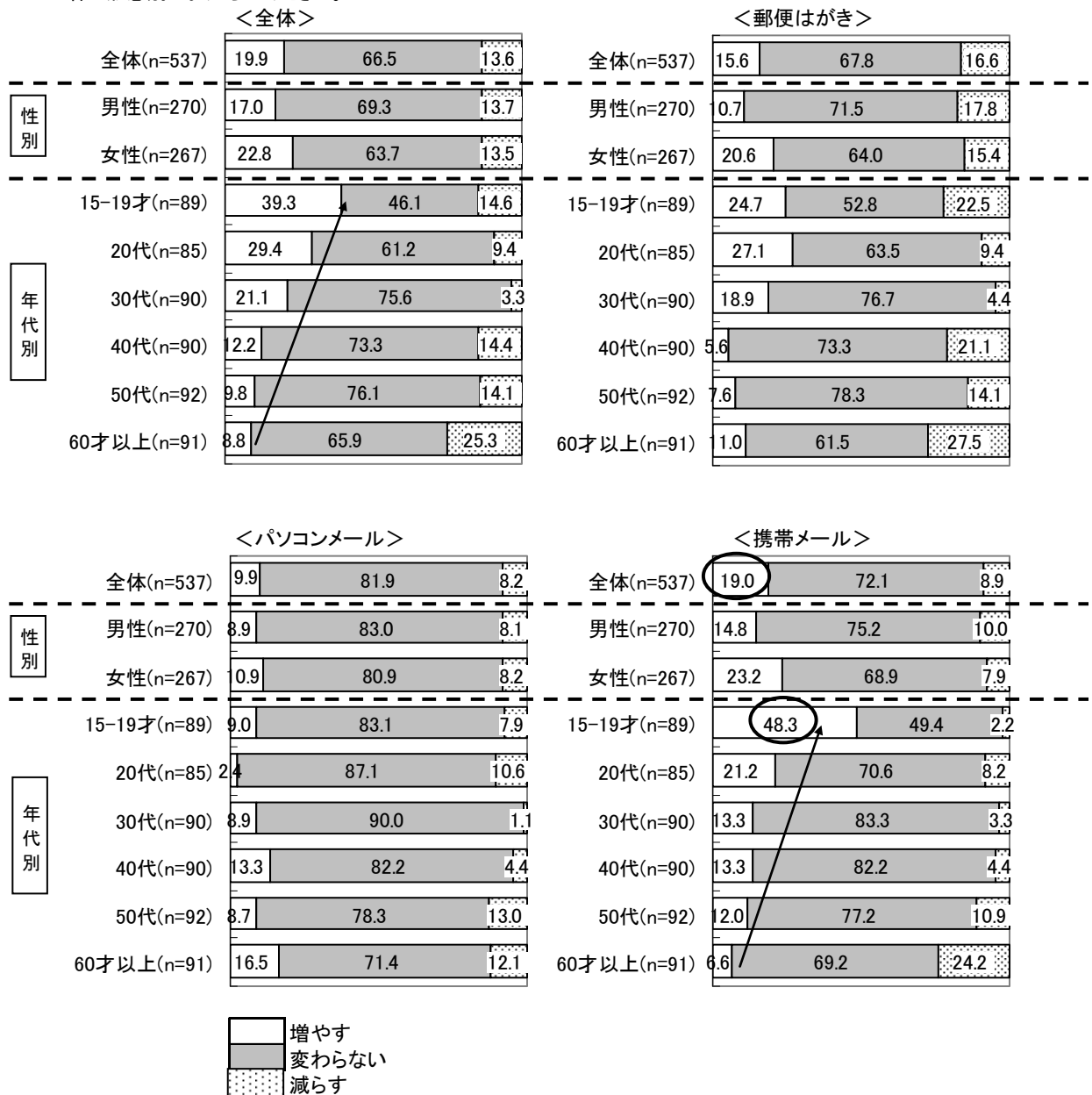
今年、年賀状を送る数は、昨年と比較して増やすか、減らすか尋ねたところ、「減らす」が14%、「増やす」が20%となりました。年賀状の形態別にみると、「携帯メール」での年賀状を「増やす」と回答した人が19%と、「減らす」の9%を10ポイント上回っています。

年代別にみると、「年賀状全体」と「携帯メール」では、若年層ほど「増やす」と回答した割合が高くなっています。「携帯メール」では特に15～19才で「増やす」と答えた人が48.3%と高い割合になっています。

(図8)

【図8】昨年と比べた年賀状送付数の増減<ベース:今年、年賀状を送る予定がある人>

Q. 昨年と比較して、今年の年賀状を送る量は増やしますか、減らしますか。
全体と形態別にお知らせください。

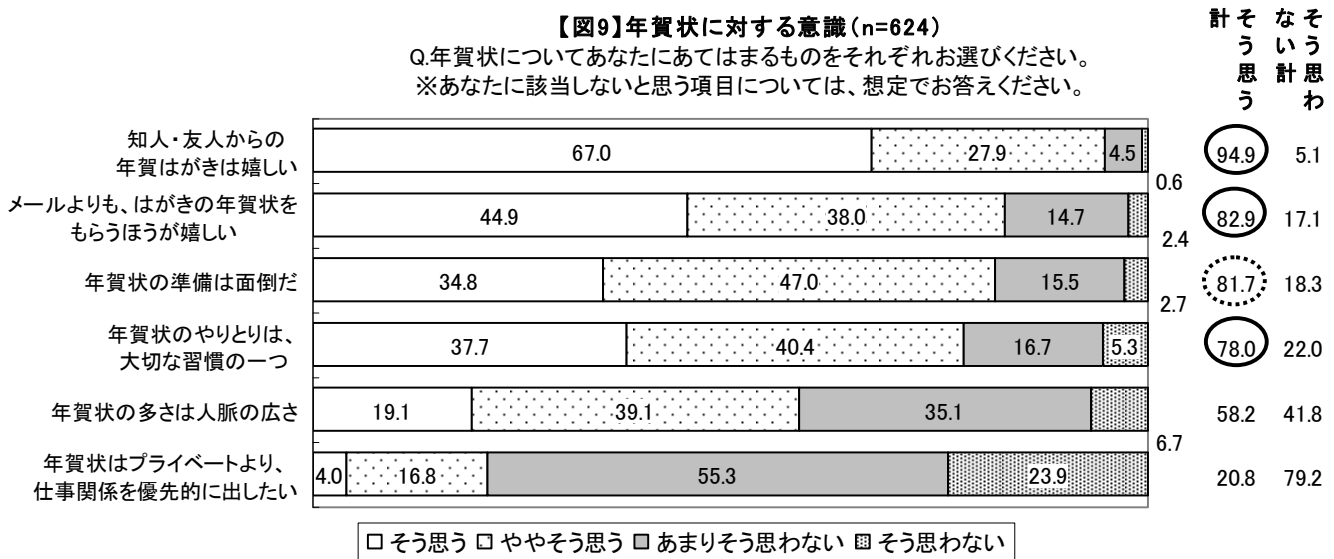


■ 「メールよりも、はがきの年賀状をもらうほうが嬉しい」8割超
一方で「年賀状の準備は面倒だ」も8割超

年賀状に対する意識を項目別に尋ねました。‘知人・友人からの年賀はがきは嬉しい’は95%が「そう思う(そう思う+ややそう思う)」と回答しています。また‘メールよりも、はがきの年賀状をもらうほうが嬉しい’は83%、‘年賀状のやりとりは、大切な習慣の一つ’は78%が「そう思う」と答えている一方で、‘年賀状の準備は面倒だ’に対しても82%が「そう思う」と回答しています。

多くの人は年賀状、特に「年賀はがき」はもらって嬉しいものであり、大切な習慣であると考えていると同時に面倒であるとも感じているようです。(図9)

男女別にみると、女性では‘年賀状のやりとりは、大切な習慣の一つ’に対して84%の人が「そう思う」と答えており、男性よりも10ポイント以上多くなりました。女性は男性よりも年賀状を大切な習慣と捉えている人が多いようです。(図9-1)



【図9-1】年賀状に対する意識(属性別)
※数値は「そう思う」+「ややそう思う」の合計値

		知人・友人からの年賀はがきは嬉しい	メールよりも、はがきの年賀状をもらうほうが嬉しい	年賀状の準備は面倒だ	年賀状のやりとりは、大切な習慣の一つ	年賀状の多さは人脈の広さ	年賀状はプライベートより、仕事関係を優先的に出したい
全体(n=624)		94.9	82.9	81.7	78.0	58.2	20.8
性別	男性(n=312)	93.6	80.4	82.4	72.4	58.0	26.0
	女性(n=312)	96.2	85.3	81.1	83.7	58.3	15.7
年代別	15-19才(n=104)	95.2	81.7	84.6	81.7	60.6	24.0
	20代(n=104)	94.2	84.6	76.9	82.7	61.5	28.8
	30代(n=104)	92.3	84.6	89.4	67.3	59.6	17.3
	40代(n=104)	96.2	82.7	88.5	81.7	55.8	16.3
	50代(n=104)	96.2	87.5	77.9	76.9	53.8	18.3
	60才以上(n=104)	95.2	76.0	73.1	77.9	57.7	20.2

■心のこもった手書きの年賀状に嬉しさと感動を感じる人が多数

今までに印象に残った年賀状について自由解答形式で具体的に記入してもらいました。「手書き」の年賀状や、心のこもったメッセージに感動したといったエピソードのほか、手の込んだ「版画」や「写真」などを毎年楽しみにしている人が多いようです。また、普段会えない人からの年賀状は、近況報告の手段にもなっているようです。(図10)

【図10】印象に残った年賀状

あなたが、今までに印象に残った年賀状をお知らせください。 ※もらった相手や内容など年賀状にまつわるエピソードも交えて具体的に ご記入ください。	性別	年齢 (才)	職業
友達と、どっちが面白い年賀状を作れるか競った。友達は英語の教科書の中から、色んなキャラクターを切り抜き、噴出しで色々なことを書いていた。とても手が込んでいてこんな年賀状もいいなと思った。	男性	17	学生
恩師から送られた年賀状に書いてあった一言がとても印象に残っている。	男性	19	学生
友人から携帯メールがきた。添付画像を開くと、それは自分で描いたイラストだった。	男性	19	その他
あて先を間違えて送付したが、その後その方と友人になり、実際に年賀状や文通をする間柄になった	男性	28	パート・アルバイト
友人など家族がいる場合、その人の子供だけでなく、本人の写真があったのがうれしかった(年賀状のみで連絡していない人は近況がわかって嬉しい)	男性	29	会社員(その他)
学生時代に旅先で知り合った人やお世話になったお店などから年賀状をいただいたこと。その縁でまた数年後に再会するきっかけになりました。	男性	35	自営業
長年会っていない人からの年賀状をもらうとこんなに変わったのかと時代の流れを感じることもある。	男性	49	経営者・役員
書道の先生から貰った、其の時の干支をかたちどった絵文字が墨で描かれており印象的で感激した。	男性	56	経営者・役員
以前の上司が50代半ばで会社員を辞め、起業し、やる気マンマンの年賀状をもらった時は、こちらも負けずに頑張ろうと思った。	男性	60	その他
学校時代の友人の家族の変化が毎年の年賀状でわかり違っていないと親しみを感じる。数十年ぶりにあっても違和感を感じない。	男性	65	その他
昨年高校時代の友人から約50年振りに(それまで全く音信不通だった)受け取った年賀状に大きな懐かしさと往事の思い出にふけり乍ら正月酒が一段と美味かった事を思い出す。	男性	74	その他
最近多くなってきたパソコンなどで一度に印刷したものではなく、一字一句手書きの年賀状が友人から届いたこと。私に関する細かいことがたくさん書いてあり、手書きのイラストまで添えてあって、とても嬉しかった。	女性	15	学生
友達と一緒に年賀状作成のために、版画板を買いました。2人も頑張って1月1日に送れるように頑張って彫り、お互いできた版画を年賀状に刷って送りました!	女性	17	学生
高校三年生の受験生だったときの担任の先生からの年賀状。それまで高校の先生からはもらったことがなかったし、受験の励ましにもなったので嬉しかった。	女性	19	学生
親友からもらった昨年一年間の感謝の気持ちが書いてあった年賀状。5歳から毎年くれるので「今年で16年友達やってます」など数が増えるのが嬉しい。	女性	22	学生
10年前久しぶりに恩師の先生に年賀状を送ったとき、自分の名前を書き忘れていたことがあった。けれども、先生は住所で自分のことを探し出して年賀状をくれたことがあった。そのときは、非常に嬉しかった。	女性	23	学生
とてもカラフルで見ていると嬉しくなる年賀状。コメントもたくさん手書きで書いてくれて心がこもっている感じがして嬉しかった。	女性	28	専業主婦
会社が解散して、しばらく音信普通だった元上司からもらったメール。どうしているのか心配していたところだったので、元気であることがわかって安心しました。	女性	33	会社員(事務系)
毎年、家族の写真を上手に加工して送ってくれる友達の年賀状。いつも「今年はどんな年賀状だろう?」と、楽しみにしています。	女性	41	専業主婦
三が日連続で、携帯のメールで旅行先からのレポートっぽい年賀状をもらった。	女性	46	会社員(事務系)
毎年、ひと筆で干支を葉書いっばいに描いて送ってくる。その人は、小学校の時の初恋の人です。40年前の同級生。	女性	51	その他
パソコン教室に来ている方で、まだ習いたてでしたが、デジカメで撮影した写真を年賀状にしてきたのはとてもうれしかったですね。	女性	52	パート・アルバイト
毎年一年間のマスコミをにぎわした問題を趣向をこらして面白おかしくちりばめた葉書をくれる友人がいます。家族中で楽しみに待っています。	女性	66	専業主婦
小学校時代の恩師から50年ぶりに毛筆で書かれた年賀状をもらったのが嬉しかった。	女性	67	その他

【 株式会社マクロミル 会社概要 】

株式会社マクロミルは、さまざまな企業の商品やサービス等に対する消費者の声を、インターネットを活用して瞬時に集めるインターネット市場調査会社です。

国内76万人を超える独自調査モニタを調査対象として迅速なネットリサーチを行う「QuickMill」のほか、携帯電話を活用したモバイルリサーチ「MobileMill」、世界各国の消費者を対象にした海外市場調査「GlobalMill」など様々なネットリサーチサービスを展開しています。

社名 ■株式会社マクロミル
本社 ■東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
URL ■www.macromill.com
設立 ■2000年1月31日
資本金 ■9億3,035万円 ※2008年9月末現在
上場取引所 ■東証一部（証券コード：3730）
代表者 ■代表取締役社長 辻本 秀幸
従業員数 ■267名 ※2008年11月末現在
事業内容 ■インターネットを活用した市場調査（ネットリサーチ）

——— 本件に関するお問い合わせ先 ———

株式会社マクロミル 広報担当：大野・関・西沢
東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701 E-mail:press@macromill.com

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例> 「インターネット調査会社のマクロミルが実施した調査結果によると…」